

320
67
723

元禄八年

日記

七月朔日
二月九日迄

(九月)

二十一日

一 今朝御精進除之御肴ニ松島円干蛸今日初而御献上之
御奉書到来御請如例

一 今日浅草江 桂昌院様御成ニ付而御門人留被 仰出候

一 御老中御四人柳沢出羽守殿松平右京大夫殿江御国之初鰈三ツゝ
被遣候

【訳】

(九月) 二十一日

一 今朝ご精進除の御肴として松島円干蛸（まる干し蛸）を今日初めて献上された旨の知らせが来た。いつもの通り返事をした。

一 今日浅草へ桂昌院様がお出かけになるため、御門の警護役を仰せつかった。

一 御老中四人、柳沢出羽守殿、松平右京大夫殿へ鳥取藩の御国肴の初鰈（かれい）を三尾つつ差し上げた。

【参考】桂昌院（三代将軍家光の側室で五代将軍綱吉の生母、当時江戸城三の丸に暮らし、貞享元年（1684年）11月には従三位を賜っている）